

こころ

文責：田野邊 紗菜(2-5)

おはようございます。生徒会副会長の田野邊です。今回のこころが3年生の先輩方に聞いていただく私の最後のこころです。ですから、3年生の先輩方はもちろん、2年生のみなさんにとっても心に残るこころになれば嬉しいです。みなさんは自身の良き所はどこだと思いますか。9くには浮かんた人、そうではない人かいると思います。以前は良き所なんて自分にはないと思っていました。ですが、ある友達に「あなたの良き所は目標に向かてひたむきに努力できる所と、自分に敵しくできる所だ」と言われたことがあります。正直、私には自信をもて「人より優れている」と断言できることはありません。だから、短所を補うために始めた「努力」と「自分の限界を決めない」というのがいつのまにか他の人から見ると長所に変化してしまいました。今でもたまに「自分の長所って本当にあるのか?」と自問し、迷うこともあります。ですがそう思いつても目標のために努力している自分や、目標を達成してももう少し高い目標をもとうとしている自分を見つけると、「それが自分の長所なんだ」と認めることができます。そんな経験をしながら、学び、みなさんに伝えたいのは「どんなに迷ったときにも自分の長所を見失わない」ということです。それは簡単なようで、すごく難しいことだと思います。ですが私はどんな人にも長所は必ずあると思います。100%長所しかないかいないかは100%短所しかない人ではないです。どんな長所で、もその人の素敵な魅力であり、誇るべきものです。先輩方より経験値の少ない私に言われても響かないと思います。今回のこころに書いたことが私が生活する中で得た最も大きな教訓です。最後になりますが、3年生の先輩方に私の言葉が届くのは、これが最後です。私のこころがみなさんの中にとけ残り残ったのは分かりませんが、私の拙い文が届いて、これは幸いです。また、入試が終わっていない方もいると思いますが、どうか自分の長所を見失わずに最後までがんばってください。それでは今日から1日が元はります!